

競漕会における審判上の注意事項

この大会は、日本ボート協会競漕規則に従い運営しますが、次の事項については特に注意して、除外、失格等が生じないように十分注意してください。

1 健康管理について

選手及び関係者は、各自の健康状態には十分留意され大会に臨んでください。

今大会は特にコロナウイルス感染防止への対策を怠らないようにし、発熱での来場及び出漕は絶対避けてください。出艇後及びレース後、気分が悪くなった場合、最寄りの審判員、その他の役員に申し出てください。

2 事故の防止について

発艇前の練習やレース前の回漕については、航行ルールを守り事故防止に努めてください。

決められた水域以外には絶対にいかないこと。コースの地形が平行でない箇所があるため、ウォーミングアップでは常に進行方向を確認して漕ぎ出してください。

気象条件などの変化には常に注意してください。天候の悪化や雷が発生した場合、大会本部の指示に従って下さい。

3 服装の統一について

クルーは統一したユニフォームを着用し、出艇してください。大会要綱で示されたことを遵守してください。帽子・ハチマキについては、着用する者としめない者があっても可としますが着用する場合は同じ物を着用しなければなりません。又ソックスについても統一してください。

4 舵手の体重計量と計量時間について

舵手の計量は、レースがある日ごとに、出漕する最初のレースの2時間前から1時間前に計量を行います。舵手の体重は、ユニフォームを含め男子55Kg・女子50Kg以上とする。これに満たない舵手は、最大限15Kgのデッドウェイトを舵手のそばに置かなければなりません。計量は出漕（レース時）の服装にかかわらず「ユニフォームのみ」でおこないます。

5 指導・警告・除外とその取扱いについて

*クルーが違反・不正行為等を行った場合、指導や警告（注意：イエローカード・レッドカード）を受けます。同一ラウンド内でイエローカードを2回受けるとレッドカードとなり、レッドカードを受けると除外となります。審判が不正行為よりカードを与えるときは、クルーに該当色のカードを提示します。

*クルーが大会期間中の航行ルールを守らなかった場合、指導やイエローカードを受けます。また、あらかじめ定められていない事柄でも、審判が警告対象と判断した場合、イエローカードを受けることがあります。

*予選において、スタート前やスタート直後およびレース中にレッドカードを受け除外となったクルーは、今大会では敗者復活戦への出場が認められるので、他クルーとの公平を期すため、予選レースで全距離を漕了することとします。この際まじめな態度および正常な競漕速度で漕了しない場合、接触・妨害を起こした場合は失格とします。

*クルーが受けたイエローカードは、レースが成立した時点で解消しますが、レース成立後、回漕中等に受けたイエローカードは次のレースに持ち越されるものとします。

6 発艇時間・艇の故障について

コースへは、審判員のコールがなければ進入することが出来ません。クルーは発艇員の指示に従い、発艇時刻 2 分前までには所定の発艇位置(ステッキボート)に着けなければなりません。発艇位置に着くことが遅れたクルーは、不正スタート 1 回で除外となります。

艇の故障等で発艇時刻に間に合わない場合は、必ず最寄りの審判員に申し出て指示を仰いでください。

各クルーは、艇・オール等十分に点検の上レースに挑んでください。

7 立ち入り禁止区域について

レース中クルーは発艇線上及びフィニッシュ線上にて停止してはいけません。停止し警告を受けるとイエロー及びレッドカードの対象となる場合がありますので注意してください。

8 レース中の注意事項

全てのクルーは、自己のレーンを進捗すること。他のレーンを侵害したり他艇を妨害してはなりません

レース中、極端に遅れたクルーを主審艇が追い越す場合があります、その際主審艇の波をかぶることがありますが、忍んでください。

9 レース中の落水

いかなるクルーも定員を欠いて出漕することはできませんが、レース中不可抗力により漕手が落水してもそのクルーの着順は認めます。ただし、漕手が故意に飛び込んだと認められる場合、そのクルーは除外とします。また、舵手を欠いてフィニッシュしたクルーは故意、不可抗力を問わず除外とします。落水し、自力で乗艇して決勝線を通過した場合は着順を認めます。ただし、乗艇を試みても安全上問題があると認めた場合は救助を行います。この場合当該クルーは DNF (Did not finish) とします。

転覆した場合、すぐ靴が脱げるようにしてください。

10 レース終了後において

フィニッシュしたクルーは、主審の旗が揚がるまでその場で待機しなければなりません。

レースについて異議のある場合、主審の白旗が揚がる前までに挙手をし、主審に申し出ることができます。

主審が白旗を揚げるとレースは成立する。万一赤旗が揚げた場合、レース中に問題が生じたことを示すので、その場にとどまり主審の指示を待ってください。

11 無線通信機器の使用禁止について

艇内に無線通信機器（携帯電話・トランシーバー等）の持込を禁止します。

これに違反した場合、当該クルーは失格となります。

12 各種届出について

メンバー変更、棄権届け等は指定の用紙にて、出漕するレースの 1 時間前までに、競漕委員会に提出し許可を得なければなりません。